

意外に逆効果に陥りやすい理念表明

実践的効果を有する理念や指針とは...？

求められるのは“行為を直接コントロールする”発想

本レポートの内容

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】顧客に見えるように掲げた“理念”が災いの素？ | | 1頁 |
| 【2】なぜ“理念”を掲げることに問題があるのか？ | | 2頁 |
| 【3】従業員が“内部告発”に向かう“心境”の一つ | | 3頁 |
| 【4】理念や指針は“行為”として表明すべきもの！ | | 4頁 |
| 【5】組織に不協和音を起こさない強力な指針の条件 | | 5頁 |

マネジメント サポート



経営理念を、そのまま従業員や顧客の目に触れるように表明するケースは少なくありません。ところが、その内容次第では、しばしば“逆効果”とも言える状況を招くことがあり得るのです。

一方で、“理念”に裏打ちされていない“指針”や“言葉”は、従業員や顧客のハートをつかみません。今、こうした“理念”や“指針”の2つの側面に、改めて目を向けるべき時期に来ていると言えそうなのです。

SPc 労務管理センター JINJIKEN 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SPc 労務管理センター

TEL : 052-331-0844

FAX : 052-321-1108

JINJIKEN 人事労務管理研究所

TEL : 052-331-0845

FAX : 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！